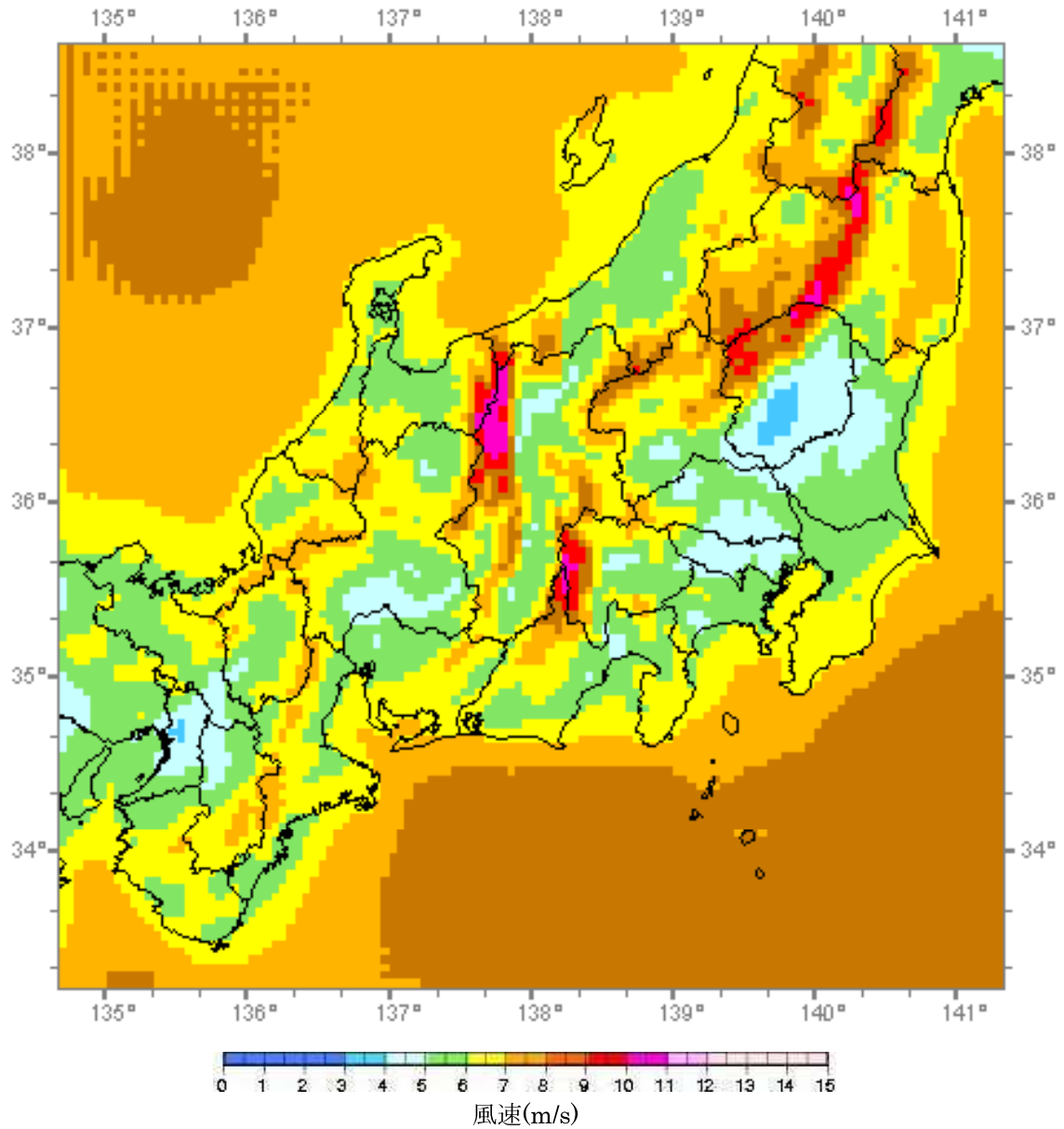


前回審査会（令和2年7月17日）における指摘事項及び事業者の見解

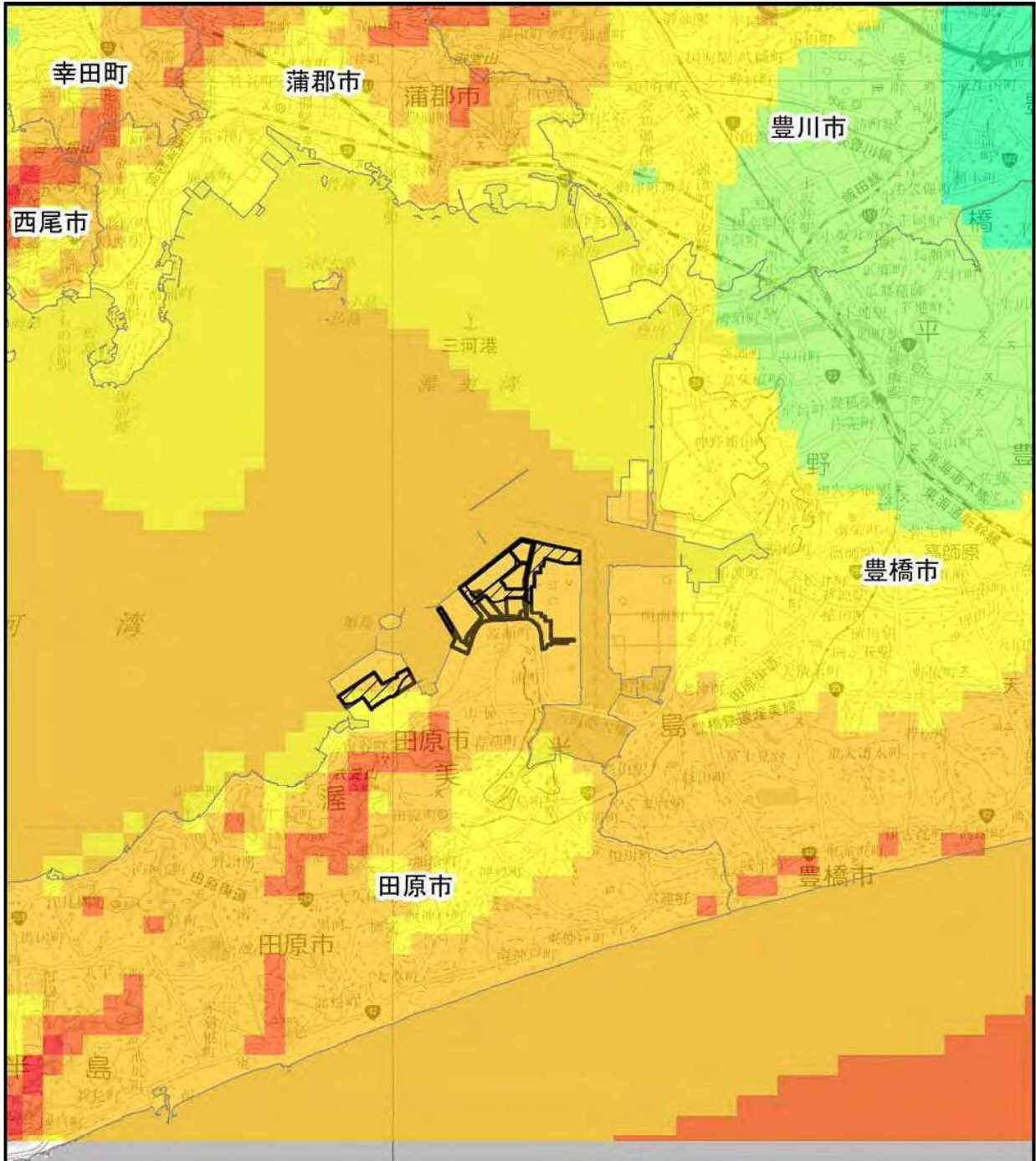
番号	指 摘 事 項	事 業 者 の 見 解
<b>事業計画</b>		
1	<p>既設の風力の建て替えという話だが、既設の場所で立てない場合においても、既設の風力発電機は撤去するのか。既存の風力発電機の建て替えということで敷居が低く聞こえるが、既存のものは使いながら、新しいものは西側に建てるといったことがないか</p> <p>【西田委員】</p>	<p>事業計画は未定ですが、新設の風力発電機が稼働するときには、既設の風力発電機は全て停止する予定です。</p> <p>なお、既設の場所で新設の風力発電機を建てない場合においても、既設の風力発電機は撤去する予定です。</p>
2	<p>風力発電機の稼働率はどの程度か。また、この辺りは稼働率が高い地域として理解して良いのか。</p> <p>【二宮委員】</p>	<p>風力発電機の稼働率については、企業活動情報に当たることから控えさせていただきます。</p> <p>風力発電事業の適地であるかの判断材料として風速が重要となりますが、新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）の「局所風況マップ」（別添1参照）でも表れている通り、当該地域は年平均風速7m/s程度の風力発電事業に適した立地と考えています。</p>
<b>騒音</b>		
3	<p>本事業により風力発電機を大きくすることで、性能が良くなると思うが、現状より、騒音や低周波音は軽減できるのか。それとも、風力発電機が大きくなることによって、現状維持、若しくは拡大することになるのか。</p> <p>【二宮委員】</p>	<p>騒音については、配慮書 p 2-14(16)に示すとおり既存の風力発電機の音圧レベルは105 dB程度となっておりますが、新設の風力発電機は107 dB程度を想定しております。</p> <p>なお、新設の風力発電機はハブ高が高くなるため、その分の影響の低減も想定されます。</p>

番号	指摘事項	事業者の見解																		
		<p style="text-align: center;">表 建替え・既設風力発電機の音響緒元</p> <table border="1" data-bbox="1178 309 2051 655"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>建替え(新田原臨海風力発電所)</th> <th>既設(田原風力発電所・田原臨海風力発電所)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>発電機出力</td> <td>4,300kW(定格出力) (予定)</td> <td>1,980kW・2,000kW (定格出力)</td> </tr> <tr> <td>ローター径</td> <td>最大120m(予定)</td> <td>80m</td> </tr> <tr> <td>ハブ高</td> <td>最大85m(予定)</td> <td>67m</td> </tr> <tr> <td>ブレード上端</td> <td>最大145m(予定)</td> <td>107.2m</td> </tr> <tr> <td>音圧レベル (A特性)</td> <td>106.3dB(想定)</td> <td>104.6dB</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 風速条件は、ハブ高さで13.0m/sである。</p> <p>また、低周波音については、弊社の他の建替え事業の事例におけるメーカーヒアリングによれば、既存の風力発電機1,650kWのG特性パワーレベルで146.7dB程度に対し、本事業と同等出力4,300kWの風力発電機では125.4dB程度としています。</p>	項目	建替え(新田原臨海風力発電所)	既設(田原風力発電所・田原臨海風力発電所)	発電機出力	4,300kW(定格出力) (予定)	1,980kW・2,000kW (定格出力)	ローター径	最大120m(予定)	80m	ハブ高	最大85m(予定)	67m	ブレード上端	最大145m(予定)	107.2m	音圧レベル (A特性)	106.3dB(想定)	104.6dB
項目	建替え(新田原臨海風力発電所)	既設(田原風力発電所・田原臨海風力発電所)																		
発電機出力	4,300kW(定格出力) (予定)	1,980kW・2,000kW (定格出力)																		
ローター径	最大120m(予定)	80m																		
ハブ高	最大85m(予定)	67m																		
ブレード上端	最大145m(予定)	107.2m																		
音圧レベル (A特性)	106.3dB(想定)	104.6dB																		
4	<p>工事により、三河湾の漁業への影響は皆無という理解で正しいか。工事は基礎工事であっても海面に泥が流れるようなものではないと思うが、アサリ漁などが盛んな地域であると理解しており、海岸に近い場所での工事であるため、掘削などの影響がないか伺いたい。</p> <p><b>【上島委員】</b></p>	<p>沈砂池や必要に応じて濁水処理設備を設置するなど濁水が海域に流出しないよう事業計画を検討してまいります。</p>																		

番号	指摘事項	事業者の見解
動物		
5	<p>田原4区内のコアジサシの繁殖地について、コアジサシが確認されたのは、この区域がソーラーパネルなどで土地が改変される前か後か。</p> <p>【西田委員】</p>	<p>既存文献では、「海鳥コロニーデータベース」(令和2年1月時点、環境省HP <a href="https://www.sizenken.biodic.go.jp/seabirds/">https://www.sizenken.biodic.go.jp/seabirds/</a>)により確認しております。当該資料によりますと、調査の発表年は1992年となっており、田原4区のソーラーパネル着工(2013年7月)以前に確認されていると考えられます。</p>
6	<p>専門家ヒアリングでチュウヒが営巣しているとあるが、営巣場所はどこか。</p> <p>【西田委員】</p>	別添2(非公開情報)参照
	<p>チュウヒは安定して同じ場所、かつ、広大な場所を要求する。ソーラーが進出してきた後にまだ営巣しているか気になるので、文献調査の段階でも何か情報があれば教えていただきたい。</p> <p>【塚田委員】</p>	
景観		
7	<p>垂直見込角度が約8°を上回る場合は圧迫感を感じ影響が生じるとある。白谷海浜公園ではその数値を上回る8.6°となっているが、利用状況などを具体的に調査しているか。さらに西側には同種の施設の仁崎海水浴場(2.9°)が存在しており、使用実態が気になる。</p> <p>【櫃田委員】</p>	<p>田原市産業振興部商工観光課への聞き取り(2020年8月5日)及び渥美半島観光ビューロー公式サイト(渥美半島だより渥美半島観光ビューローHP <a href="https://www.taharakankou.gr.jp/">https://www.taharakankou.gr.jp/</a>)によれば、白谷海浜公園はスポーツ、レクリエーション、併設される白谷海水浴場は海水浴やイベント(龍宮まつり)に、仁崎海水浴場は海水浴とキャンプ場に利用されています。</p>

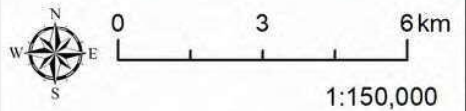


出典：「局所風況マップ（地上高 70m）」（令和 2 年 8 月時点、NEDO HP  
<http://app8.infoc.nedo.go.jp/nedo/index.html>



凡例

- 事業実施想定区域
- 風力発電機設置可能性範囲



出典：「局所風況マップ（地上高70m）」（令和2年8月時点、NEDO HP  
<http://app8.infoc.nedo.go.jp/nedo/index.html>）